

---

# リアル レーシング

ていっしゅ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

リアル レーシング

### 【Nコード】

N2617BA

### 【作者名】

ていつしゅ

### 【あらすじ】

レースゲームが得意な、巨椋陽斗の母は、ある思い病気を持っている。彼は、徐々に進行していく母の病のことで日々悩んでいた。

しかし、そんなある日、ゲームショップである一枚の貼り紙を見つける。その内容は、新開発された実体感型レースゲーム、『リアルレーシング』の世界大会で優勝すると賞金として、五千万円を

手に入れることができる。というものだった。

そして、彼は友人と共に、この大会での優勝を目指すことを決心した。

こうして、少年たちの熱き競争バトルの火蓋が切って落とされた！

## 始まり

「 やったー！優勝だ。」

「 あーあ、さすがレースゲームのプロだな陽斗、お前にはかなわねえよ。」

「 ぼくなんかずっと、三位だよ。」

今、この三人の少年たちは、近頃流行っているレースゲーム『ダイナミックレーシング』で遊んでいる。このゲームは子供から大人まで楽しめる人気の商品で、世界中で約一億人ものプレイヤーがいると言われている。

さつき優勝したのは、巨椋陽斗<sup>おぐら はると</sup>、彼は普通の高校生であるが、このゲームの日本大会で十位に入賞してしまう程の腕前であり、さらに、他のレースゲームも得意である、それ故に、彼はレースゲームのプロと呼ばれている。

あとの二人は順に、宮越大介<sup>みやこし だいすけ</sup>、斉藤博樹<sup>さいとう ひろき</sup>で、陽斗の小学校時代からの友人である。

「 ただいま、母さん、調子はどう？」

陽斗は、心配そうな声で言った。

「今日は、少し頭が痛いけど、病院に行くほどでもないから心配しなくていいわよ。」

彼の母は、ある病気にかかっている。その病気は、発熱、頭痛、下痢、腹痛、鼻詰まり、食欲や免疫力の低下など様ざまな症状が現れ、しまいには、血痰、失明、ガンなどにつながる恐ろしい病気である。しかし、不治の病ではなく、完治させることができるのであるが、治療費は、三千万円もする。

(くそ、あのバカ親父のせいだ！)

陽斗は、心のなかでそう怒鳴った。彼の父は、浮気をたくさんし、母に暴力をはたいたりした。その結果、母と父は陽斗が五歳の時に離婚し、陽斗は現在母と二人で暮らしている。

「母さん、今日は俺が、晩飯作るから、ゆっくりしてて。」

「ごめんね、私がこんなだから迷惑ばかり掛けて。」

「いや、母さんのせいじゃないよ。悪いのはみんな、あのバカ親父のせいだよ。」

母は、昔のことを思い出したくなかったのか、その話題になると黙り込んでしまった。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2617ba/>

---

リアル レーシング

2012年1月6日18時46分発行